

平成26年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

1. 事務事業の概要

□ 完了 ■ 評価対象 ■ 行計対象

事務事業名 (中事業)	16506 西脇市文化連盟補助事業				
基本政策	03 ころ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち				
政策	04 地域に根ざした多彩な文化と生涯スポーツ				
施策	01 文化・芸術活動の振興				
実施形態	補助・負担金				
事業期間	単年度				
要求区分	継続	予算区分	政策		
事業の実施を市に義務づける国の法令					
有無	なし				
法令名 条 項					
予算科目	01-100501-060100				
部 名	09 教育委員会	課 名	05 生涯学習課		
課 長 名	今村 健	T E L	0795-22-5996	内 線	

2. 対象・目的・内容

事業概要	<p>西脇市文化連盟に加入する各種団体を統括するとともに西脇市が実施する各種文化・芸術活動への支援等をお願いする ※平成25年度から事業名が変更になったため、平成23・24年度決算額は0円となる。なお、同年度も同額支出</p>
事業の対象 (誰・何を)	西脇市文化連盟及び会員
事業の目的 (どういう状態にするために)	西脇市文化連盟に加入する各種団体を統括するとともに西脇市が実施する各種文化・芸術活動への支援等をお願いする
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・西脇市内の各種団体の密接な連絡調整を図る。 ・それぞれの部門が互いに切磋琢磨し、市民文化の向上を目指す。

3. 年度別事業費

(単位：千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成23年度決算額	0	0	0	0	0	0	0	0
平成24年度決算額	0	0	0	0	0	0	0	0
平成25年度決算額	100	0	0	0	0	0	0	100
平成26年度予算額	100	0	0	0	0	0	0	100

4. 総コストの概算

(単位：千円)

平成25年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成25年度決算額(B)	総コスト (A) + (B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.40	0.00	0.40	3,117	100	3,217
事業費の主な用途		補助金			

平成26年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指 標 名	開催回数				単 位	回
	説 明 や 数 式	文化連盟総会ほか開催回数					
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目 標 値			16	16		
	実 績 値	16	16				
	経 費 (千 円)	154	176				
単 位 当 た り の コ ス ト	9.63	11					
活動 指標 ②	指 標 名	参加団体				単 位	団体
	説 明 や 数 式	文化連盟参加団体					
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目 標 値			23	23		
	実 績 値	23	23				
	経 費 (千 円)	130	205				
単 位 当 た り の コ ス ト	5.65	8.91					
成 果 指 標 ①	指 標 名	来場者数				単 位	人
	説 明 や 数 式	芸能まつり等の来場者数					
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目 標 値			700	700		
	実 績 値	700	700				
	経 費 (千 円)	3	3				
単 位 当 た り の コ ス ト	0	0					
成 果 指 標 ②	指 標 名					単 位	
	説 明 や 数 式						
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目 標 値						
	実 績 値						
	経 費 (千 円)						
単 位 当 た り の コ ス ト							
実 績 ・ 成 果 等 の 説 明	西脇市内文化団体を統括するとともに、文化・芸術の普及活動を行った。 文化連盟を通じ各種団体を支援することにより西脇市が実施する各種文化・芸術活動（西脇市美術展等）が推進された。						

6. 評価

1 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	3	実施主体の妥当性	5
	事 業 の 総 合 評 価	直接のサービスの相手方	4	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	1
	説 明	継続実施 西脇市内の文化団体の連絡調整が図られた。 また、それぞれの部門が自らを練りあって互いに切磋琢磨し市民文化の向上を図る。					
2 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	4
	事 業 の 総 合 評 価	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	1
	説 明	継続実施 市文化連盟では、加盟団体がそれぞれに主催行事を行ったり、市が主催する文化行事に積極的に協力されるなど市民の文化振興のため活動をされており、一定の効果がみられる。しかしながら、新規加入団体がほとんどなく、今後の円滑な運営が危惧される。また、連盟の運営体制が長年見直されておらず、時代背景にあった運営となっていない。今後は、連盟の本来の目的である市民文化の向上や振興がさらに図れるよう、時代にあった運営方法や加入団体を増やす手段についても検討されたい。					